水耕栽培器保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期 間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
4.保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
(ホ)本書のご提示のない場合。
(ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

5.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6.本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を厳守させますので、ご了承ください。

品番	UH-A01E		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買上げ日	年	月	日
お客様	お名前 ご住所 電話		様
販売店	販売店名 ご住所 電話		印

株式会社ユーイング

【お客様相談室】TEL 0120-911-597（無料）

〒639-1124　奈良県大和郡山市馬司町800番地
受付け時間　：　月曜日から金曜日（祝日・当社休日は除く）午前9時～午後5時

13.01-6

U·ING

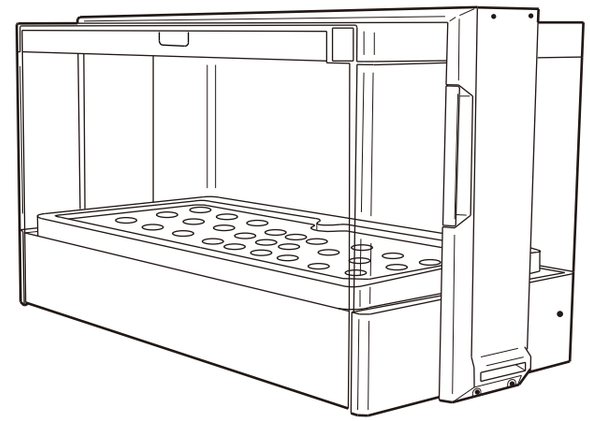
水耕栽培器 取扱説明書

品番 UH-A01E

保証書付

室内用

このたびは、水耕栽培器をお買上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」(P1～P3)を必ずお読みください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いのわからないときや、不具合が生じたときにお役立てください。



愛情点検　長年ご使用の水耕栽培器の点検を!!

ご使用の際このような症状はありませんか？

・差込みプラグ、電源コード、ACアダプター、本体などが異常に熱い。
・差込みプラグに深い傷や変形がある。
・こげ臭いにおいがする。
・その他の異常、故障がある。

ご使用中止
故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

もくじ

●安全上のご注意・・・・・・1～3
●知っておいていただきたいこと・3
●各部の名称・・・・・・・・・・4
●据え付けるときは・・・・・・・5
●栽培をはじめる前に・・・・6～9
●水耕栽培の準備・・・・10～15
●花の観賞について・・・・・・・15
●お手入れについて・・・・・・・16
●修理サービスを依頼する前に・・17
●修理サービスについて・・・・・18
●仕様・・・・・・・・・・・・・18
●保証書・・・・・・・・・・・・裏表紙

安全上のご注意

※ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

この水耕栽培器は、レタスやベビーリーフ等の草丈が約17cm以下の葉物野菜を栽培したり、小型の鉢花を観賞するために使用するものですので、これ以外の用途(約17cm以上の葉物野菜や根野菜、果実物の栽培等)にはご使用になれません。また、この用途以外及び屋外でのご使用や、栽培ケースに直接土を入れて使用しないでください。この場合の故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、お客様や他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、『警告』『注意』の２つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。(下記は絵記号の一例です。)

	この記号は、してはいけない『禁止』内容です。
	この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警　告

お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。
また、濡れた手で抜き差ししないでください。

プラグを抜く

●感電やけがをすることがあります。

長期間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

●絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

交流100V以外のコンセントでは使用しないでください。

●火災、感電の原因となります。

差込みプラグは、刃及び刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭いてください。

●火災の原因になります。

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。

●電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。

●感電・ショート・発火の原因になります。

付属のＡＣアダプター以外は使わないでください。

禁止

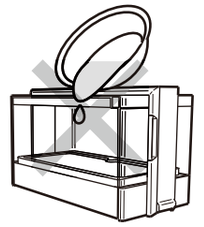
●火災、感電、故障の原因になります。

湿気が多い所や、水がかかる所に据え付けないでください。

●電気部品の絶縁が悪くなり、漏電火災のおそれがあります。

上に水を入れた容器を置かないでください。

●こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電火災のおそれがあります。



水につけたり、水をかけたりしないでください。

●ショート・感電のおそれがあります。

上に重量物や不安定な物を置かないでください。

●ドアの開閉等で落下し、けがをすることがあります。

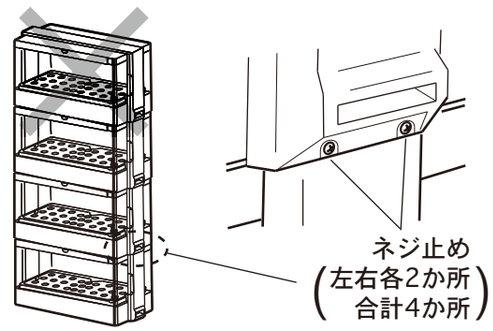
水平な場所に据え付けてください。
また、タンスやオーディオなどの上には、据え付けないでください。

●不安定な場所に据え付けると、ドアの開閉などで水耕栽培器が倒れる原因になります。

地震などによる水耕栽培器の転倒防止の処置をしてください。

●水耕栽培器が転倒し、ケガの原因になります。

水耕栽培器を3段までしか積まないでください。
また、水耕栽培器を積み重ねる場合、必ずネジ止めしてください。



ＡＣアダプターに強い衝撃を与えたり、踏みつけたり、投げつけたりしないでください。

禁止

●感電、発熱の原因になります。

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐに差込みプラグを抜いて、お買い求めの販売店に、必ず点検・修理をご依頼ください。

●けがや感電、漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

改造はしないでください。
修理技術者以外の人は、分解したり修理しないでください。

分解禁止

●火災、感電、けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店又は取説に記載のお客様相談室にご相談ください。

スプレーをかけないでください。
(殺虫剤、整髪用、掃除用等)
また、油や薬品のかかる場所で使用しないでください。

●樹脂や塗装部分が変質したり、破損の原因になります。

暖房機や脱臭器などの電気製品を入れないでください。

●火災や故障の原因になります。

布や紙など燃えやすい物で覆ったりかぶせたりしないでください。

●火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
また、子供が使うときは、大人が立ち会うようにしてください。

●やけど・感電・けがをするおそれがあります。

⚠注　意

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜いてください。

●ショートして発火することがあります。

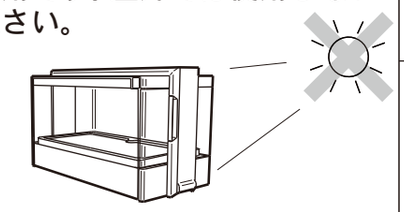
禁止　付属のＡＣアダプター及び電源コードは本機専用です。この製品以外に使わないでください。

●故障の原因になります。

禁止　ＡＣアダプターに長時間、直接触れないでください。

●ＡＣアダプターの温度の高い部分に長時間直接触れていると、低温やけどの原因になります。

屋内専用です。屋外では使用しないでください。



周囲温度が15℃～30℃の範囲外の環境や、湿度が高い場所(温室やビニールハウス、風呂場等)、発熱器具(コンロ、ストーブなど)の近く、エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。

異常時（こげくさい等）は、差込みプラグをコンセントから抜き、運転を中止してください。

●異常のまま運転を続けると、感電や火災などの原因になります。

本体に異常な振動が発生した場合、使用しないでください。

●本体、部品の落下によりけがをするおそれがあります。

お手入れのとき、金属たわし、みがき粉、ベンジン、ベンゾール、シンナー、アルコールなどは使わないでください。

●変形や故障の原因になり、さらに火災ややけどの危険があります。また、みがき傷に雑菌が繁殖するおそれがあります。

前扉は、手を添えてゆっくり引いて開けてください。

●手を添えてゆっくり開けないと、前扉の破損やけがをするおそれがあります。

水耕栽培器の内部で、法律などで禁止されている植物などの栽培や、小動物や昆虫などの生物を飼育しないでください。

●葉物野菜の栽培や鉢花を観賞する為の物ですので、それ以外での用途でご使用にならないでください。

LED照明を直視しないでください。

●目の痛みの原因となることがあります。

知っておいていただきたいこと

●養液を作る際や種まき・水の補水作業の前には、手をよく洗ってください。
・雑菌が入ると野菜の成長が悪くなり、枯れるおそれがあります。

●種子キットに付属の液体肥料以外は使用しないでください。
また、液体肥料の分量は守ってください。
・野菜の成長に影響が出ます。

●使用する水は、水道水をご使用ください。
・雨水や清涼飲料水、アルコール飲料、ミネラルウォーターなどは使用しないでください。

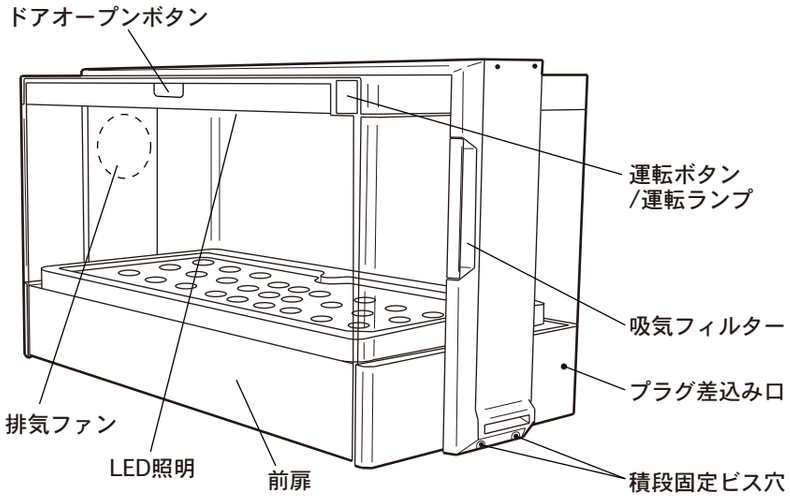
●排気ファンは、水耕栽培器の内部温度に合わせて風量を調節します。
・排気ファンの音が大きくなったり、小さくなることがありますが、ご了承ください。

●テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時計表示しないときは、水耕栽培器をできるだけ離してご使用ください。

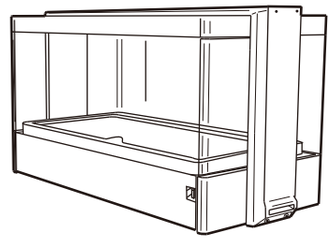
各部の名称

本　体

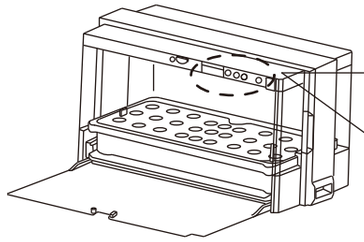
前　面

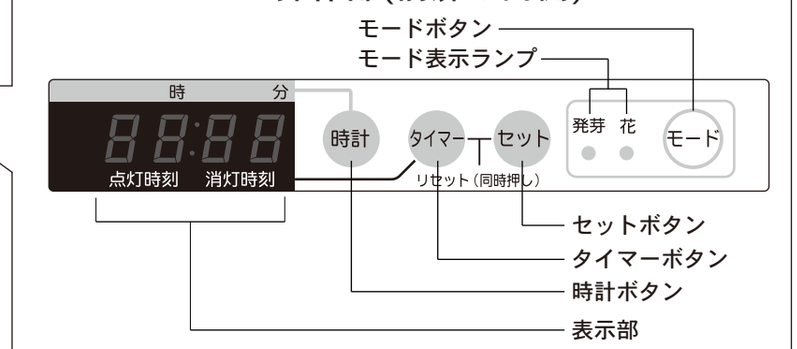


背　面



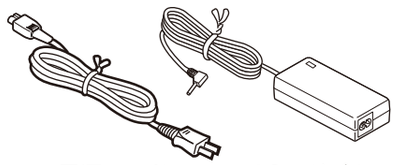
操作部(前扉の内側)





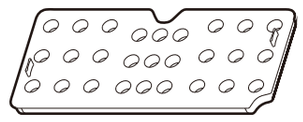
付属品

ネジ(4本)
２台以上積み重ねる時に使用します。無くさないよう保管してください。



電源コード　ACアダプター

フロートカバー



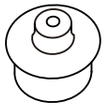
苗床パネル

エアストーン

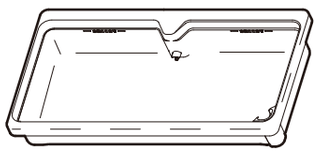
エアチューブ

お試し種子キット
(詳細：P10参照)

水位フロート



苗床フタ(17個)



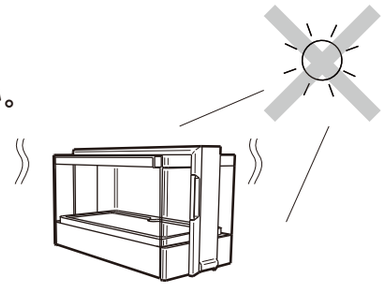
栽培ケース

※製品は、絵と少し違うことがあります。

据え付けるときは

室内専用

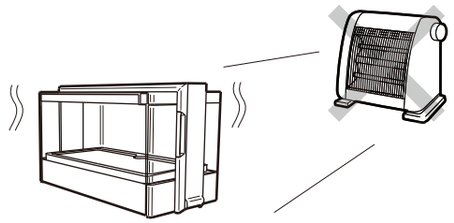
ベランダや縁側、軒先等の屋外には設置しないでください。
●室内専用です。屋外では使用できません。



夏場は、直射日光のあたる場所に置かないでください。
●水耕栽培器の温度が上がり、野菜の成長に影響が出ます。

熱気・湿気の少ないところ

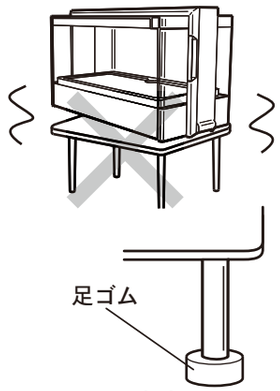
周囲温度が15℃～30℃の範囲外の環境や、湿度が高い場所(温室やビニールハウス、風呂場等)、発熱器具(コンロ、ストーブなど)の近く、エアコンの風が直接当たる場所には置かないでください。



●栽培する野菜に適さない温度になり、野菜の成長に影響が出ます。

床が丈夫で水平なところ

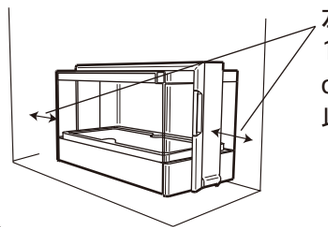
栽培中は1台の重さが約9kgとなります。水平でしっかりした、重さに耐えられる場所に据え付けてください。



●不安定な場所に据え付けるとドアの開閉などで水耕栽培器が倒れる原因になります。
また、養液の液面が水平にならない為、野菜の成長に影響が出ます。
●テーブルのような台に据え付ける場合は、床の傷つき防止の為に、必ず足ゴムや当て板などの傷つき防止対策をしてください。

風通しのよいところ

●右図のように水耕栽培器の周囲にすき間をあけて、ください。水耕栽培器内部の換気が出来なくなり、水耕栽培器の内部温度が上昇し、野菜の成長に影響が出ます。

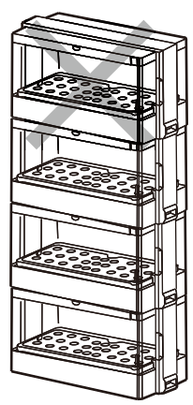


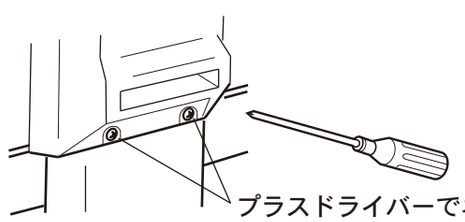
ご注意

重ねて設置する場合は・・・・

水耕栽培器を積み重ねて設置する場合は、3段までとしてください。
また、必ず付属のネジを用いて左右各2か所合計4か所ネジ止めしてください。
●水耕栽培器が転倒し、ケガの原因になります。

積み重ねる場合は
3段まで





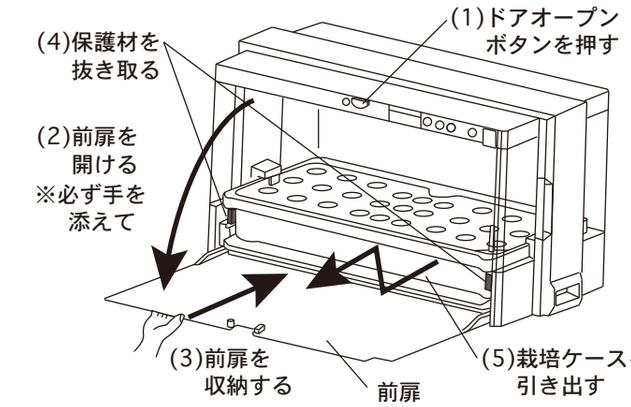
使い方

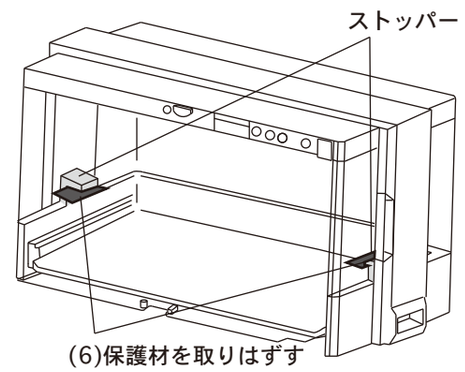
栽培をはじめる前に

ご使用前の準備

1.栽培ケースを取り出します。

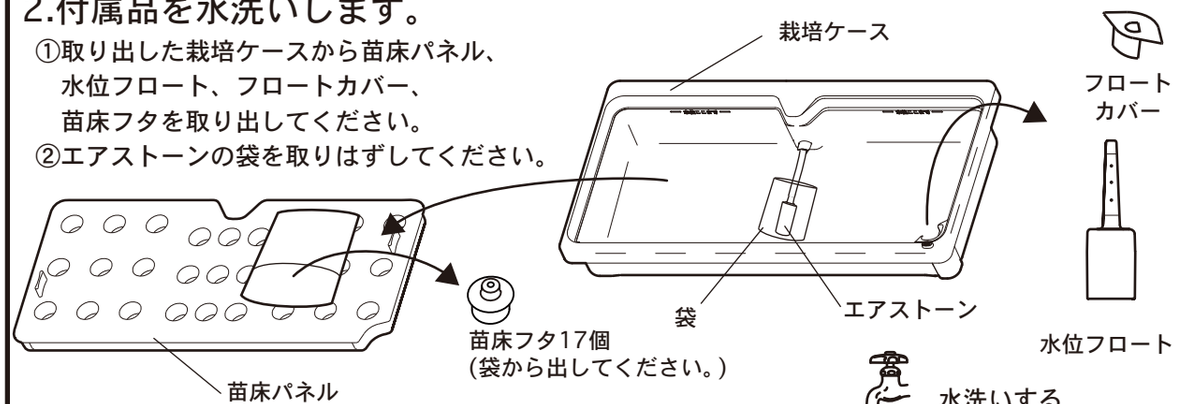
①前扉・吸気フィルターに貼られたテープを取りはずしてください。
②前扉を開けて、水耕栽培器内部の保護材を取りはずします。
(1)前扉のドアオープンボタンを押し、前扉を引っ張りながら開いてください。
(2)前扉を下まで完全に開いてください。
(3)本体下部へ収納してください。
(4)栽培ケース両端の保護材を抜き取ってください。
(5)栽培ケースを引っ掛かるまで引き出し、軽く持ち上げて取り出してください。
(6)左右のストッパー下側にある保護材を取りはずしてください。
※前扉は手を添えて開いてください。手を離すと勢いよく開き、前扉の破損やけがをする場合があります。



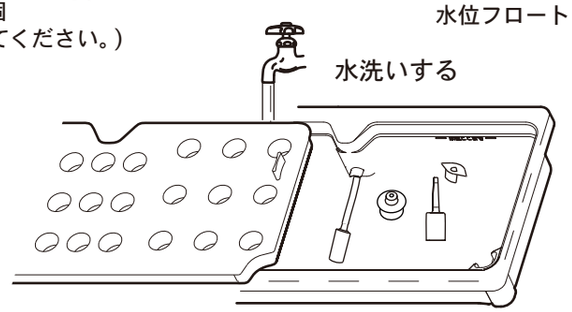


2.付属品を水洗いします。

①取り出した栽培ケースから苗床パネル、水位フロート、フロートカバー、苗床フタを取り出してください。
②エアストーンの袋を取りはずしてください。

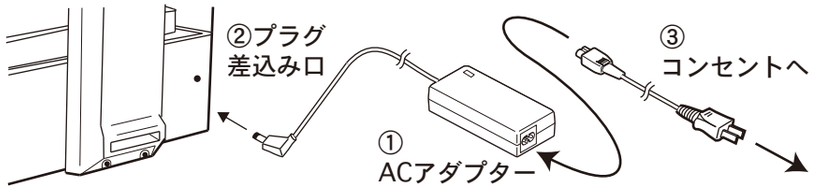


③取り出した各付属品を水洗いしてください。



3.ACアダプターを差込む。

①電源コードのプラグをACアダプターに差し込みます。
②ACアダプターのプラグを、水耕栽培器の本体の右側にあるプラグ差込み口に差し込みます。
③電源コードの差込みプラグをコンセントに差し込みます。



4.現在時刻の設定。

工場出荷時は、あらかじめ時刻設定されています。

＜現在時刻の確認＞

「時計」ボタンを押し、時刻を表示させます。

＜現在時刻の修正＞

①時刻表示状態で「時計」ボタンを長押しすると、
時計設定モードになります。
・表示部の「時」部分が点滅します。

②「時計」ボタンを押して「時」を設定します。
(時計ボタンを長押しすると、早送りします。)

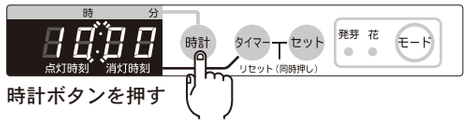
・「時」を合わせ、「セット」ボタンを押して確定すると、
「分」部分が点滅します。

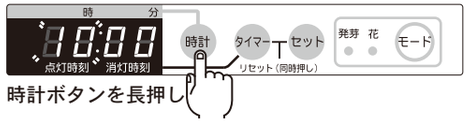
③「時計」ボタンを押して、「分」を設定します。
(時計ボタンを長押しすると、早送りします。)

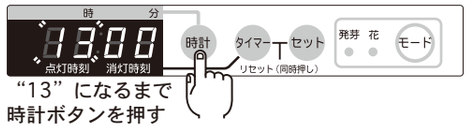
・「分」を合わせ、「セット」ボタンを押して時刻を確定します。

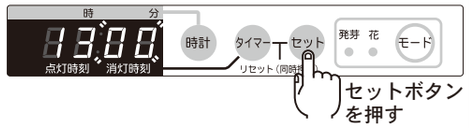
・時刻を確定すると、表示部の”：”が１秒周期の点滅に切り換わり、現在時刻を表示します。

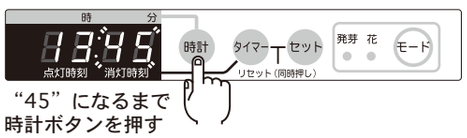
(例)時刻表示10:00を13時45分に設定する場合

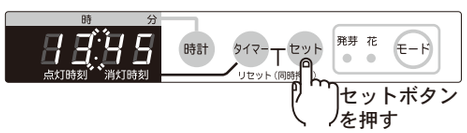












※表示は、各操作終了30秒後には消灯します。「時計」ボタンを押すと、現在時刻が表示されます。

5.タイマーの設定。

LED照明が点灯する時刻・消灯する時刻を設定します。

・野菜の成長に必要な日光(太陽)の代わりに、本機ではLED照明を使用しており、このLED照明の「点灯する時刻」・「消灯する時刻」をタイマーで設定します。
・野菜の成長に一番適した本機の推奨点灯時間は16時間です。
・工場出荷時のタイマー設定は、「６時～22時(点灯：16時間)」に設定しています。
・野菜の成長に必要な光合成の時間を確保するために、点灯時刻から10時間未満の消灯時刻は設定できません。
・注意：タイマー設定時間は、“時”単位で設定し、“分”単位の設定はできません。

＜タイマー設定時刻の確認＞

「タイマー」ボタンを押し、タイマー設定時刻を表示させます。

＜タイマー設定時刻の修正＞

①タイマー設定時刻を表示させた状態で、「タイマー」ボタンを長押しすると、タイマー設定モードになります。
・表示部の「点灯時刻」部分が点滅します。

②「タイマー」ボタンを押して「点灯時刻」を設定します。
(タイマーボタンを長押しすると、早送りします。)

③「点灯時刻」を合わせ、「セット」ボタンを押して確定すると、表示部の「消灯時刻」部分が点滅します。
・点灯時刻から16時間後(推奨点灯時間)の「消灯時刻」が点滅して表示しています。
④そのままでよければ「セット」ボタンを押して「消灯時刻」を確定します。

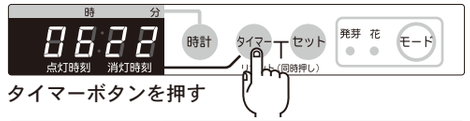
⑤「消灯時刻」を変更する場合は、「タイマー」ボタンを押して消灯時刻を設定します。
(タイマーボタンを長押しすると、早送りします。)

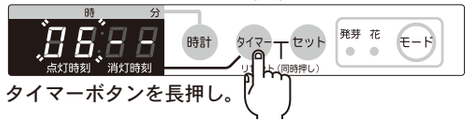
⑥「セット」ボタンを押して「消灯時刻」を確定します。
・表示は、各操作終了30秒後には消灯します。
・「タイマー」ボタンを押すと、タイマー設定時刻が表示されます。

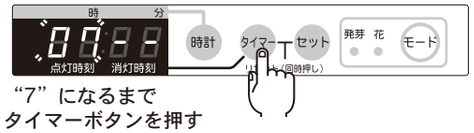
＜タイマー設定のリセット＞

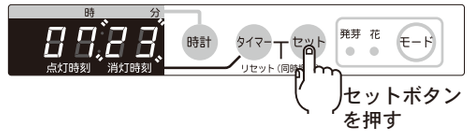
「タイマー」ボタンと「セット」ボタンを同時に押すと、タイマーの設定がリセットされます。
・手動でＬＥＤ照明を点灯・消灯させる場合や、通常モード・花モードでLED照明を24時間点灯する場合は、タイマーをリセットしてください。
・タイマーを設定せずに、通常モードや花モードで運転した場合、LED照明が24時間常時点灯となります。

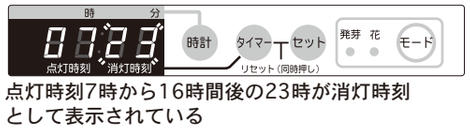
(例)7時～21時(午後9時)に、タイマー設定を変更する場合。

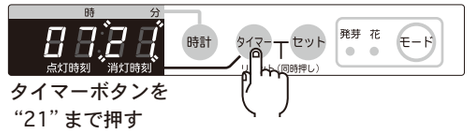


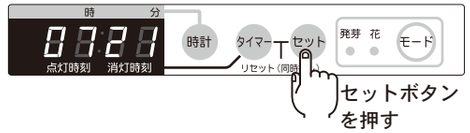




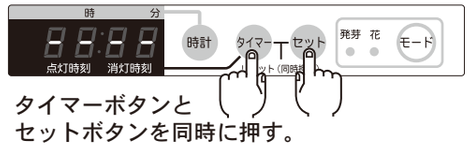






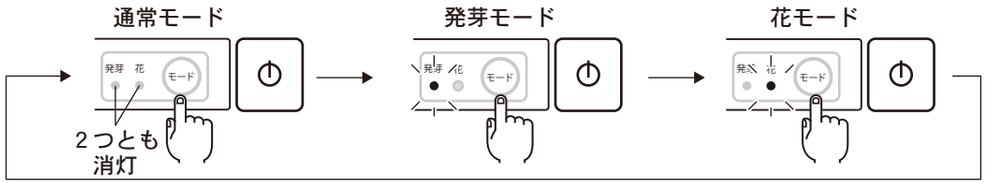


タイマーリセット時は、表示部が”－－－－”となります。



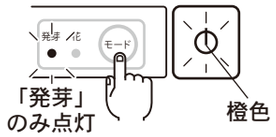
6.モードの設定。

運転中に「モード」ボタンを押すと、下図のようにモードが切り換わります。
※工場出荷時は、通常モードに設定しています。



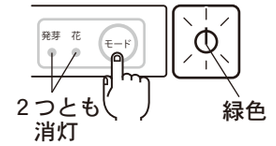
（一時停止中に切り換えた場合、発芽モード・花モードのモード表示ランプは点滅します。）

モードの説明

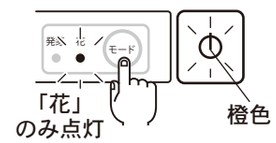


●発芽モード：種子を発芽させるときに適したモードです。
運転ボタンを押して運転を開始すると、運転ランプが橙色に点灯します。
LED照明は停止し、排気ファン・エアポンプが動作します。
栽培を開始するときは、発芽モードから運転を始めることで、
節電に努めましょう。
※発芽モードは72時間後に解除され、通常モードへ自動的に切り換わります。
発芽モード中にモードボタンを押すと、発芽モードの72時間タイマーは解除されます。
もう一度発芽モードに戻しても、発芽モードは始めからはじまります。
品種によっては、72時間以内に発芽しない場合がありますが、そのまま通常モードで
運転を続けてください。

※周囲温度が15℃～30℃の範囲外の環境や湿度が高い場所でご使用されますと、
発芽率が低下する場合があります。



●通常モード：野菜の成長に適したモードです。
運転ボタンを押して運転を開始すると、運転ランプが緑色に点灯します。
LED照明・排気ファン・エアポンプが動作します。



●花モード：鉢植えの小さな花を観賞するときに適したモードです。
運転ボタンを押して運転を開始すると、運転ランプは橙色に点灯します。
エアポンプは停止し、LED照明と排気ファンが動作します。

各モードでのモード表示ランプと機器動作の一覧表

	運転ランプ	モード表示ランプ		機器動作		
		発芽	花	LED照明	排気ファン	エアポンプ
発芽モード	橙色	○	×	×	○	○
通常モード	緑色	×	×	○	○	○
花モード	橙色	×	○	○	○	×

・モード表示ランプ
○：点灯　×：消灯

・機器動作
○：動作　×：停止

※エアポンプは、間欠運転で動作します。
・[5分間：動作、55分間：停止]　をくり返します。
ただし、タイマー設定の消灯時間中は停止します。
・金魚や熱帯魚用エアポンプと同様、動作音がします。
設置場所によって、音が気になる場合は「花モード」をご利用ください。
（この場合、野菜の成長が若干遅れることがあります。）

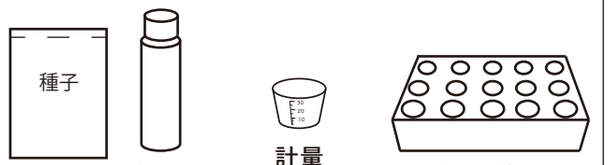
水耕栽培の準備

水耕栽培器で栽培をおこなうための準備をおこないます。
※種子の違いによって、栽培スポンジを取り付ける場所や数、種子をまく数は異なります。
栽培スポンジの取り付けや種まき、発芽した後の間引きや収穫のしかたなどの、詳細な水耕栽培のしかたについては、別冊の「はじめよう！水耕栽培」をご確認ください。

用意して頂く物

水耕栽培器だけでは栽培できません。専用種子キットをご使用ください。また、水道水、洗面器のような広口のうつわ、やかんのような水を注げるものをご用意ください。

専用種子キット



ご用意ください

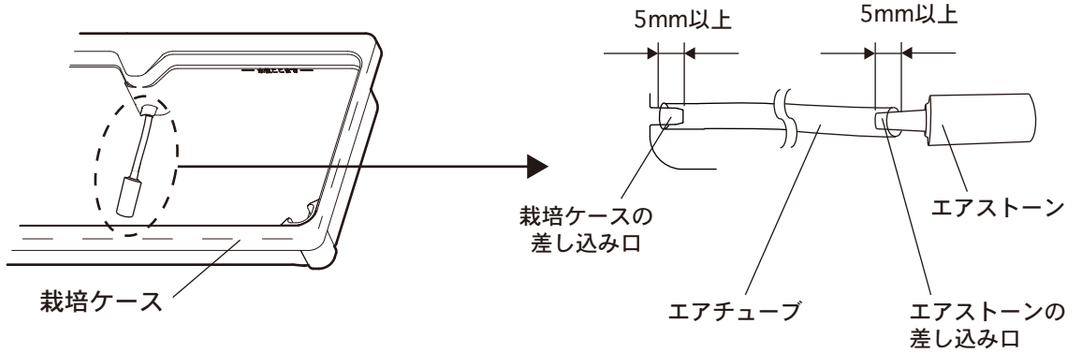
・水は水道水をご使用ください。雨水や清涼飲料水やミネラルウォーター、アルコール飲料などは使用しないでください。
・種子には有効期限があります。種子は有効期限内にご使用ください。
有効期限を過ぎた種子は、発芽率が低下します。
・工場出荷時は、１回分のお試し種子キットを付属しています。
［内容：種子(レタス系15粒)、液体肥料(40cc)、計量カップ※
栽培スポンジ(15個)、(別冊)「はじめよう！水耕栽培」］

※計量カップは、初回お試しキットのみに付属しています。

1.栽培ケースとエアチューブ、エアストーンの状態を確認します。

①栽培ケースとエアチューブ、エアチューブとエアストーンが確実に差し込まれていることを確認してください。

・エアチューブが、栽培ケース・エアストーンの差し込み口に5mm以上差し込まれていることを確認してください。

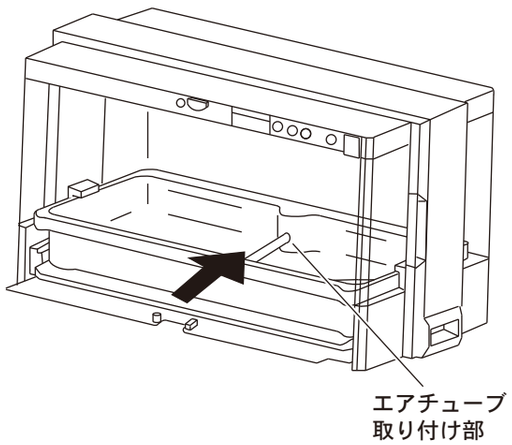


2.水耕栽培器に栽培ケースをセットします。

栽培ケースは、必ずストッパーでおさえられる位置にセットしてください。

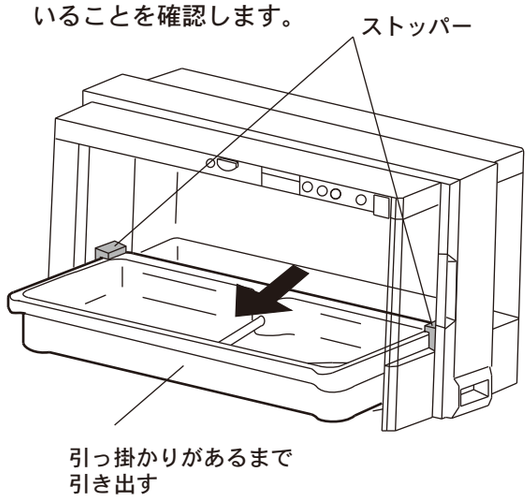
①栽培ケースをいったん奥まで入れます。

・栽培ケースのエアチューブ取り付け部を奥にして入れます。



②栽培ケースをゆっくり引き出し、引っ掛かりがあるところで止めます。

・栽培ケースがストッパーでおさえられていることを確認します。



⚠警告

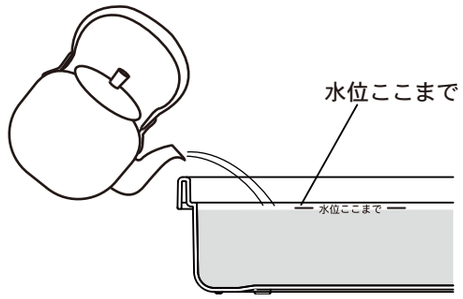
必ず栽培ケースがストッパーでおさえられていることを確認してください。

●水を入れる時に栽培ケースが落下し、けがをするおそれがあります。

3.栽培ケースに養液を入れます。

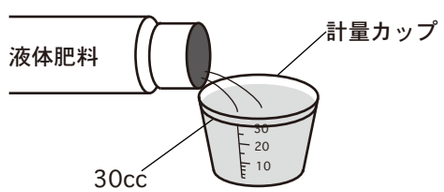
①栽培ケース内側の「水位ここまで」のラインまで水を入れます。(約4L)

・やかんなどを用いて、こぼさないようにゆっくり入れてください。こぼれたときは、すみやかに拭き取ってください。
・入れすぎたときは、ラインまでコップなどですくい取ってください。



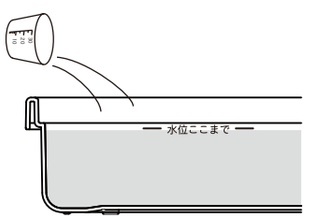
②液体肥料を計量カップで３０cc計量します。

・液体肥料の取り扱いにつきましては、液体肥料のラベルの説明をよくお読みください。



③液体肥料３０ccを栽培ケースに入れます。

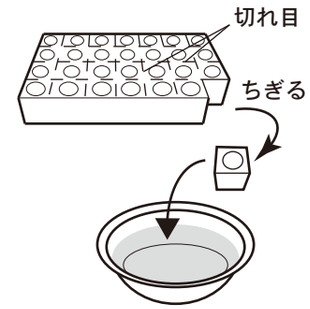
・こぼさないようにゆっくり入れてください。こぼれたときは、すみやかに拭き取ってください。



4.栽培スポンジを準備します。

①栽培スポンジを１株分ずつにちぎります。

・栽培スポンジのくぼみと、くぼみの間にある切れ目に沿ってちぎってください。
※くぼみの中心にある十字の切れ目ではちぎらないでください。
・洗面器などの広口のうつわに入った水に、栽培スポンジを入れます。

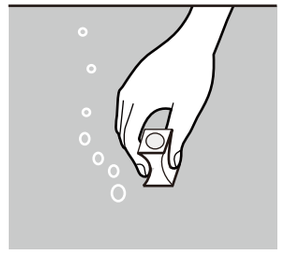


準備する栽培スポンジの株数

・レタス・葉もの野菜系	：14株
・ベビーリーフ系、ハーブ系	：27株

②栽培スポンジを水に浸け、しっかり水になじませます。

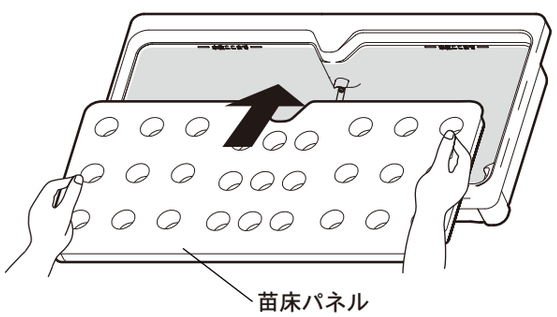
・水の中で栽培スポンジを4～5回握って空気を押し出し、水を充分に含ませます。
※スポンジに空気が残っていると、発芽不良の原因になります。

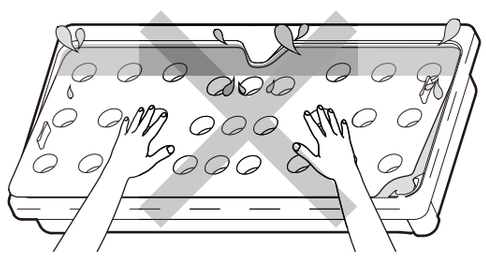


5.栽培ケースに苗床パネルを入れます。

①苗床パネルの向き・表裏を確認し、栽培ケースへそっと入れてください。

※苗床パネルは、養液の上に浮かんでいます。苗床パネルをおさえると、養液があふれてこぼれることがあるのでご注意ください。



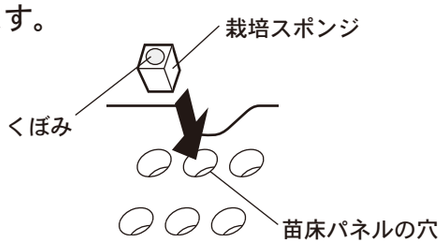


6.栽培スポンジを取り付けます。

①苗床パネルの穴に、栽培スポンジを取り付けます。

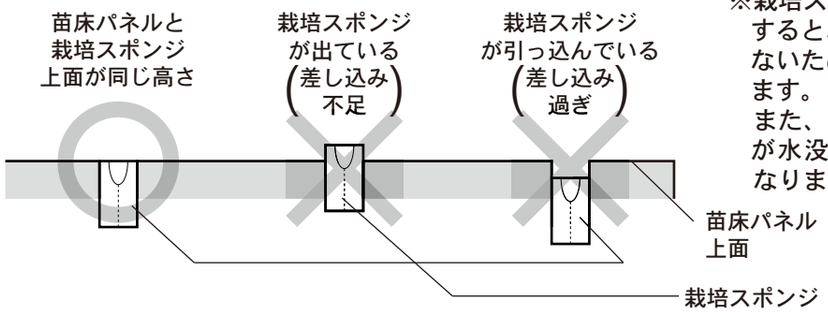
・栽培スポンジは、くぼみの開いている面を上に差し込んでください。
・栽培スポンジを苗床パネルに差し込む場所は、栽培する品種によって異なります。

詳細は、「はじめよう！水耕栽培」のｓｔｅｐ２をご確認ください。



・栽培スポンジと苗床パネルの上面の高さが同一になるように差し込んでください。

栽培スポンジ取り付けの注意点
（苗床パネルを横から見た図）



※栽培スポンジの差し込みが不足すると、種子が養液を吸い上げないため発芽不良の原因になります。
また、差し込み過ぎても、種子が水没して発芽不良の原因になります。

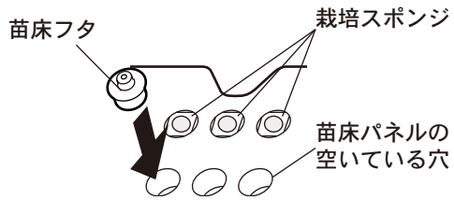
※栽培スポンジが出ている場合は、差し込んでください。
※栽培スポンジが引っ込んでいるときは、裏から押し上げてください。

②空いてる苗床パネルの穴には、苗床フタを取り付けます。

・苗床フタを取り付けることで、アオコ(藻の一種)の発生がおさえられます。
・空いてる穴には、すべて苗床フタを取り付けてください。

※苗床フタを取り付ける場所、数は栽培する品種によって異なります。

詳細は、「はじめよう！水耕栽培」のｓｔｅｐ２をご確認ください。

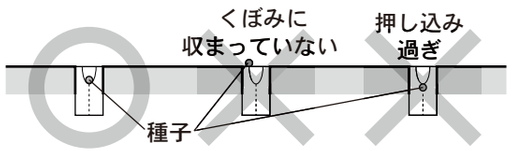


※使わない苗床フタは、なくさないように大切に保管してください。

7.種をまきます。

①種子を栽培スポンジにまきます。

・栽培スポンジのくぼみの中央にまいてください。
※種子は栽培スポンジに押し込まないでください。
軽く上からまくだけで問題ありません。
※品種によって１か所にまく種子の数は異なります。
・レタス・葉もの野菜系：1粒ずつ(14か所)
・ベビーリーフ系　　：1粒ずつ(27か所)
・ハーブ系　　：2粒ずつ(27か所)

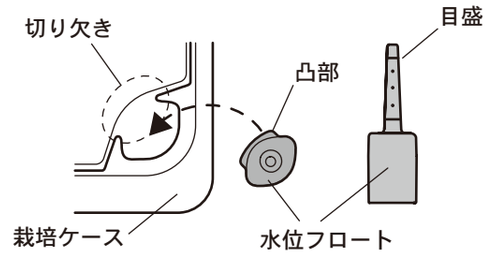


詳細は、「はじめよう！水耕栽培」のｓｔｅｐ3をご確認ください。

8.水位フロートを取り付けます。

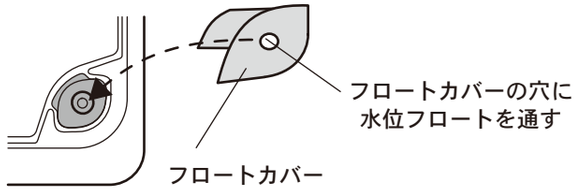
①水位フロートを栽培ケースの右手前にセットします。

・水位フロートは、まっすぐにそっと入れてください。
※栽培ケースの切り欠きに、水位フロートの凸部を合わせて入れます。
（水位フロートの目盛が手前に表示されます。）



②フロートカバーをはめ込みます。

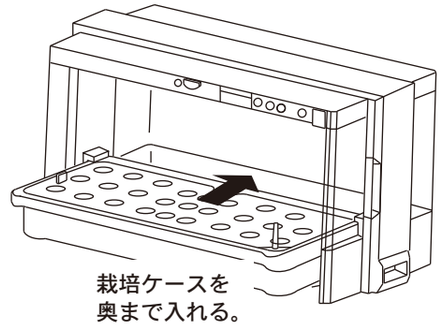
・フロートカバーの穴に水位フロートの先端を通し、栽培ケースにはめ込みます。



9.栽培ケースのセットと種子の状態を確認します。

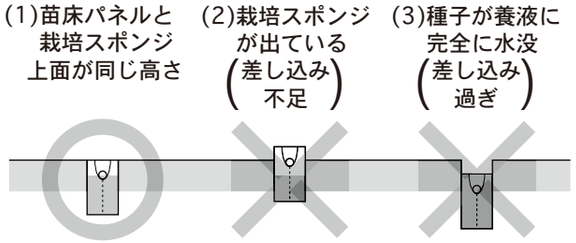
①栽培ケースを水耕栽培器にセットします。

・養液をこぼさないよう、奥までゆっくりと押し込んでください。
※栽培ケースは、奥まで押し込まないとエアストーンから空気が出ません。
養液をこぼした場合、栽培ケースを取りはずして拭き取ってください。
栽培ケースは重いので注意して取りはずしてください。



②種子の状態を確認します。

(1)栽培スポンジのくぼみの中央に種子があるか、苗床パネルと栽培スポンジの上面の高さが同一か確認してください。
(2)栽培スポンジが出ている場合、栽培スポンジの差し込みが足りません。
栽培スポンジを差し込んでください。
※栽培スポンジの差し込みが不足すると、種子が養液を吸い上げないため、発芽不良の原因になります。

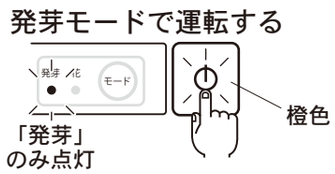


(3)種子が養液に完全に水没していたら、栽培スポンジを差し込みすぎています。苗床パネルの裏から押し出してください。
※種子が完全に養液に浸かってしまうと、発芽に必要な空気が種子に届かない為、発芽不良の原因になります。

10.運転を開始します。

①発芽モードにセットして、運転ボタンを押して運転を開始します。

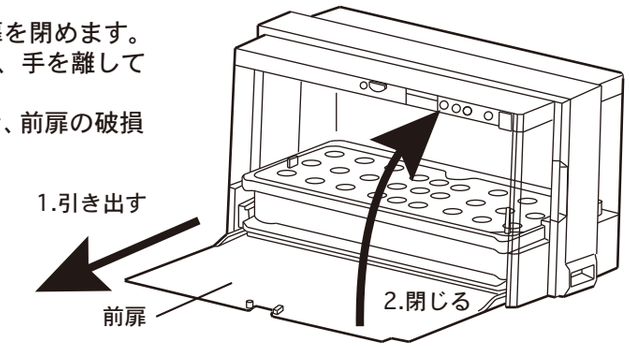
・発芽モードは72時間後自動的に「通常モード」に
切り換わります。



②前扉を閉める。

・本体下部に収納した前扉を引き出し、前扉を閉めます。
「カチッ」と音がしたことを確認してから、手を離して
ください。
閉まっていない場合、勢いよく前扉が開き、前扉の破損
やけがをするおそれがあります。

※発芽モードが72時間で終了しても、栽培
する品種によっては発芽していない場合
もありますが、そのまま通常モードで
運転を続けてください。



※まれに、エアストーンの色落ちが発生し、苗床パネルに青い水滴が付着することがあります。
そのままご使用いただいても性能や野菜・人体への影響など問題はありません。
気になるときは、濡れた布や柔らかいスポンジで拭き取ってください。

**※水耕栽培の準備は以上です。間引きのしかたや、収穫のしかたなど
詳細な水耕栽培のしかたは、「はじめよう！水耕栽培」をご覧ください。**

花の観賞について

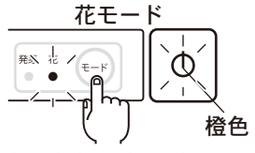
水耕栽培器に鉢植えの花を置いて観賞する場合は、花モードで運転します。

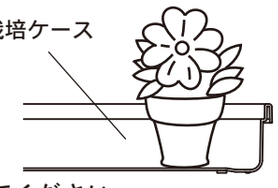
1.準備

①前扉を開けて水耕栽培器から栽培ケースを取り出し、苗床パネルを取り外します。
②栽培ケースの中に鉢植えの花を入れ、水耕栽培器にセットします。（苗床パネルは使用しません）
※栽培ケースに直接土を入れないでください。必ず鉢に植えられた花を栽培ケースに入れてください。

2.運転を開始する。

①モードボタンを押して花モードに切り替えます。
②運転ボタンを押して運転を開始します。
③前扉を閉めます。
花モードは、水耕栽培器から鉢植えには水や養分の供給をおこないません。
水やりは適時おこなってください。また、必要であれば肥料の追加もおこなってください。





一時停止

一時的にLED照明を消したいとき、エアポンプや排気ファンを止めたい時に、水耕栽培器を一時的に停止させることが出来ます。

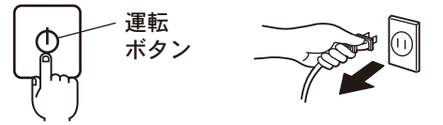
・一時停止させたい時に、運転ボタンを押すと、運転が一時停止します。
・再開させるときは、もう一度運転ボタンを押してください。
※発芽モードで運転中に一時停止をおこなっても、運転開始から72時間で発芽モードは終了します。(一時停止中の時間分だけ発芽モードの時間が延びることはありません。)
※一時停止中にモードの変更をおこなった場合、変更されたモードで運転を再開します。

お手入れについて

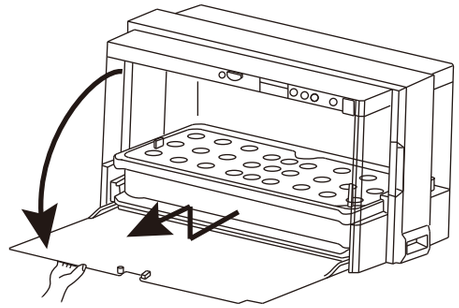
いつも清潔にお使いいただくために、
定期的にお手入れをしてください。

⚠警告 必ず差込みプラグを抜いてください。

栽培後のお手入れ

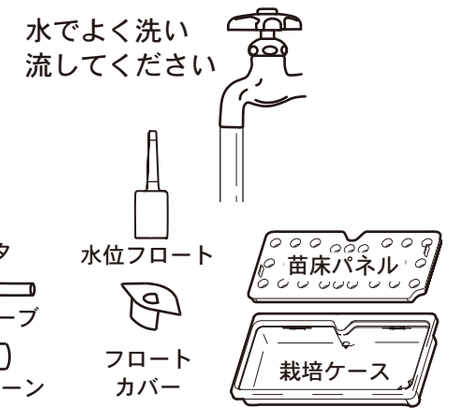


①運転ボタンを押して運転を停止し、差込みプラグを抜きます。
②苗床パネルごと栽培ケースを取り出します。
※養液が残っている場合があり、注意してしっかり持って
取り出してください。
③栽培ケースに残っていた養液は、庭の花や木に与えるか
一般排水へ捨ててください。
④栽培スポンジを全て廃棄します。
※栽培スポンジは再使用できません。お住まいの地域の
廃棄ルールをお守りになって廃棄してください。
(栽培スポンジの材質は、発泡ウレタンです。)



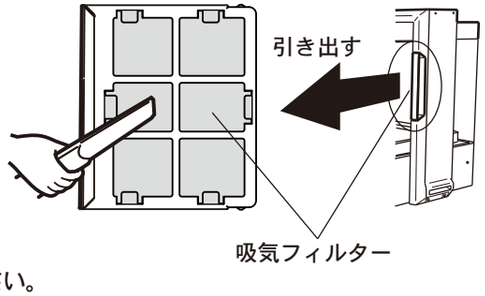
⑤苗床フタ・エアチューブ・エアストーン・水位フロート・
フロートカバー・苗床パネル・栽培ケースを布や
柔らかいスポンジを用いて中性洗剤でよく洗い、
水でよくすすいでください。

※すすぎが足りないと、次に栽培する野菜が、
根腐れや病気、成長不良になるおそれが
あります。
※隅に汚れが残る場合は、歯ブラシなどを
用いて洗ってください。



⑥水耕栽培器の外側の汚れは、やわらかい布で乾拭きしてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとってください。
中性洗剤をつかった場合は、水を含ませた布で完全に拭きとり、さらに乾いた布で拭いてください。
※シンナー、ベンジン、アルコール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは使用しないでください。
(塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれや、みがき傷がつくおそれがあります。)
⑦水耕栽培器の内側の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとってください。

⑧長い間ご使用になると、差込みプラグ部分とコンセントの
間にホコリや水分が付着することがありますので、差込み
プラグを抜き、乾いた布で拭きとってからご使用ください。
⑨本体右側にある吸気フィルターは、取り外して電気掃除機
等で付着した汚れを吸ってください。汚れがひどい場合は、
中性洗剤を溶かした水で洗った後水洗いし、日陰で充分
乾燥させてください。
※電気掃除機に吸気フィルターが吸込まれないようご注意ください。



修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
LED照明が点灯しない	●発芽モードになっていませんか？(→P9) ●消灯時刻の範囲内ではないですか？(→P8) ●画面表示にA-01が表示されていませんか？ →周囲の温度が高くなっていませんか？ 周囲の温度を下げると、自動復帰します。
LED照明が消灯しない	●タイマー時刻をリセットしていませんか(→P8)
エアポンプが動作しない	●花モードになっていませんか？(→P9) ●エアポンプは一定の時間で運転と停止を繰り返す、間欠運転で動作します。エアポンプの停止時間ではないでしょうか？しばらく時間が経てば、運転を再開します。(→P9) ●エアストーンが汚れていませんか？ (→エアストーンをはずして空気が出るか確認してください。) ●エアストーンとエアチューブ、エアチューブと栽培ケース、栽培ケースと水耕栽培器の接続が緩くないですか？(→P10、P14)
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？(→P5) ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？(→P5) ●水耕栽培器が壁や物などにふれていませんか？ ●エアストーンが汚れていませんか？ ●付属のエアストーン以外を使用されていませんか？
養液が漏れる	●水耕栽培器が傾いて設置されていませんか？(→P5) ●養液が栽培ケースの「水位ここまで」以上に入っていませんか？(→P11)
表示が消えている	●各ボタン操作終了３０秒後表示は消えます。現在時刻を表示させたい場合は時計ボタンを、タイマー設定時刻を表示させたい場合はタイマーボタンを押してください。(→P7～8)

■エラー検知について

以下のようなときは運転できません。(運転中にエラー検知した場合は運転を停止します)ＡＣアダプターを抜いて点検をしてください。

こんなとき	おたしかめください
運転ランプが赤点滅 画面表示がE-01	●付属品以外のACアダプターを使用していませんか？ →付属品以外のACアダプターの使用、もしくはACアダプターの故障。

※画面表示がE-02で運転ボタンが赤点滅の場合、水耕栽培器の故障です。ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

■以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

改造はしないでください。
修理技術者以外の人は、分解したり修理しないでください。

修理サービスについて

(１)保証書

●この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、種子の補償など製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体１年間です。

(２)修理を依頼されるとき

●保証期間中は
お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

●保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(３)補修用性能部品の保有期間

この水耕栽培器の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後5年です。

(４)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(５)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。

●ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ユーイングにお問い合わせください。

栽培される野菜について

当社別売の種子キット以外で栽培された場合や、有効期限の過ぎた種子のご使用で野菜が生育不良になる等、水耕栽培器以外の損害が発生いたしましても、責任を負いかねますのでご了承ください。

仕様

品番		UH-A01E
電源(ＡＣアダプター)	入力	交流100V　50-60Hz　150VA
	出力	直流12V　4.0A
消費電力(ACアダプター含む)		30W
栽培ケース水量		4L
栽培数		レタス・葉もの野菜系１０か所　ベビーリーフ系、ハーブ系２０か所
予備栽培数		レタス・葉もの野菜系4か所　ベビーリーフ系、ハーブ系7か所
本体寸法		幅544×奥行き262×高さ305mm
本体質量		5kg
質量(養液込み)		約9kg
栽培環境		室温15℃～30℃　室内専用

●この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY.